



# 滋 臨 衛 技

第225号

たより

発行所  
滋臨衛技師会  
事務局  
大津赤十字  
病院検査部  
大津市長等1-1-35  
発行責任者  
瀬田正憲



びわ湖湖畔

## ◇目 次◇

平成18年度 「仏語国アフリカ臨床検査技師コース」の報告 .....	2
第29回 滋賀県医学検査学会を開催して .....	3
平成18年度 永年会員表彰者 .....	4
平成18年度 いぶき賞受賞おめでとうございます .....	4
平成18年度 滋賀県公衆衛生事業功労者受賞おめでとうございます .....	5
第2回近畿医療フォーラム開催のご案内 .....	5
平成18年1月定例理事会議事録 .....	6
平成18年2月定例理事会議事録 .....	7
今後の事業予定 .....	9
2006年度会員名簿の訂正とお詫び .....	9
編集雑感 .....	10

## "滋賀医科大学附属病院検査部で仏語圏西アフリカの三カ国からの 6名の臨床検査技師が感染症検査の技術研修を受けました"

本年度から5年間の予定でJICA（国際協力機構）地域別研修である「仏語圏アフリカ臨床検査技術コース」が、近畿臨床検査技師会で始まりしました。

本研修は、2005年のロンドンサミット（先進国首脳会議）でアフリカ支援の拡大が合意されたことに基づく。アフリカの中でも特に仏語圏西アフリカ諸国の多くは、乳幼児死亡率が高く人間開発指標も低いとされている。この原因の一つに、下痢症疾患による脱水症状や栄養不良、それから誘引される新生児・小児感染症等の疾病が挙げられる。これらの打開手段として、臨床検査分野では主要な感染症の起因微生物検査の知識や技術の向上・普及を図って感染症の早期発見・予防のための臨床検査技師の育成を念頭に置いた活動が急務であると考え、臨床検査技師の育成に近畿臨床検査技師会（近臨技）が参画し協力することになりました。

本研修で取り組む感染症検査内容は、研修対象国において最も頻繁に見られ、かつ重要な髄膜炎症、腸管感染症、尿路感染症及び生殖器感染症の早期診断に必要な感染症検査方法を対象国情を考慮して高価な検査試薬や検査装置を使わず、より効率に正確な検査結果を導き出す方法などを中心に研修することにした。

本事業の実現は、JICAから実施委託を受けたJIMTEF（国際医療技術交流財団）が、臨床検査の専門である私ども近臨技へ協力依頼があったもので、近臨技では、その構成府県（大阪府・兵庫県・京都府・和歌山県・奈良県・滋賀県・福井県）の賛同を得て、正式に引き受けることになったもので、実質的な運営は大阪府臨床検査技師会を中心に行うことになりました。仏語圏アフリカ諸国からの臨床検査技師への技術研修は、わが国でも初めての試みである。

研修生は、仏語圏西アフリカ諸国のうち、ベナン、ニジェール、セネガル、ギニア、マリ、ブルキナファソの6カ国から各国2名の計12名で、8月21日に来日いたしました。まずJICA大阪国際センターでオリエンテーション等を行った後、大阪大学医学部保健学科実習室等で基礎的な微生物検査を中心とした集団研修を実施。その後、近畿医学検査学会（福井）等への出席など近畿各府県への研修旅行や見学研修、そして近畿圏内の8病院検査部において、わが国の臨床検査の最前線での実質的な感染症検査や病院機能などを学び、すべての課題を修めて12月4日に無事各母国に帰国いたしました。

滋賀県下の病院研修では、滋賀医科大学附属病院検査部で10月30日から11月10日までの9日間、ベナン、ニジェール、セネガルからの6名の研修生が臨床検査技術研修を受けました(写真)。

本事業は冒頭でも述べましたが、初年度が終了いたしました。今後4年継続され実施されます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 第29回 滋賀県医学検査学会を開催して

学会長 中島佳和

今年で29回目を迎えた滋賀県医学検査学会は、長浜ロイヤルホテルにおいて、技師会々員、賛助会員、一般会員の方々150余名という多くの参加者で盛り上がり、熱気あふれる学会となりました。

第一地区で開催を担当する時は、前回もそうでしたが、雪の影響に大きく左右されます。今年は幸いにも、暖冬に恵まれてスムーズに進行させることが出来ました。

一般演題は14件を数え、会員諸氏の日頃の研究成果の発表と、それに対するフロアからの活発な質疑応答の場面が見られました。

いぶき賞受賞講演では、滋賀医科大学の湯本 浩史技師により、「コンピュータ クロスマッチの導入効果 — 交差適合試験で抗グロブリン法を省略した利点とリスクの検討 —」と題して講演されました。適合条件を設定して、それをクリアした血液製剤は、抗グロブリン法を省略して輸血に用いても副作用がなく、かつ血液製剤の廃棄率の減少とオーダー側への迅速な提供が可能となり、血液製剤をキープする必要がなく有効利用が出来るとのことで、心臓血管外科、脳外科 等の手術時に大量の血液製剤を使用し、日当直時の担当技師の負担も大きい当院としても、検討すべき内容でした。

続いて行なわれた特別講演は、長浜城歴史博物館 館長補佐の太田 浩司先生による「国友一貫斎の科学性 — 江戸時代の地域における化学技術の発展 —」と題して一貫斎の業績、とりわけ火縄銃と気砲、反射望遠鏡の製作と天体観測について一貫斎の卓抜した科学性と、理論を行動に移す実行力、そして鋭い観察眼と、まさに我々技師の立場にあるものは当然持たなければならない諸点を、兼ねそなえていた人物であったとの思いを強くしました。

最後となりましたが、本学会を開催、運営するに当たり多くの方々の協力を頂きました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げますと共に、情報交換会において見られたように、会員個々のパワーを結集してこの困難な時代を打破して、技師会や個々の技師にとって明るい将来を築いていきたいと思っております。



受付風景



中島学会長挨拶



鈴木実行委員長



特別講演

## 平成18年度 永年会員表彰者

株式会社 メディック	小林 亮	大津赤十字病院	谷口 昇
登録衛星検査所 サイトメッド	渡邊 幸司	大津赤十字病院	中村 美江
滋賀県立小児保健医療センター	中村 由紀子	滋賀県立成人病センター	西尾 久明
滋賀県立小児保健医療センター	坂口 初美	恩賜財団済生会滋賀県病院	西野 俊博
株式会社 メディック	北村 博美	守山市民病院	田水 清
滋賀医科大学医学部附属病院	清水 馨	ニプロ株式会社 総合研究所	吉田 博

順不同

平成18年度永年会員は上記の方々が表彰されました。  
これからも、益々のご活躍を期待しております。



### いぶき賞 受賞おめでとうございます



受賞者 湯本 浩史 氏

(滋賀医科大学医学部附属病院)

第29回滋賀県医学検査学会で、栄えある「いぶき賞」を受賞されました。受賞を記念して「コンピュータクロスマッチの導入効果—交差適合試験で抗グロブリン法を省略した利点とリスクの検討—」と題してご講演をいただきました。今後、ますますのご活躍、ご発展を祈念申し上げます。

## 受賞 おめでとうございます!!



平成18年度滋賀県公衆衛生事業功労者  
滋賀県知事表彰受賞 **岸本茂己氏**

永年にわたり臨床検査技師として、検査部門のシステム化を推進することにより、待ち時間の短縮や検査データの迅速な報告を確立し、診療支援に貢献するとともに、県衛生検査所精度管理専門委員として県下の衛生検査所の管理に寄与した。

また、臨床検査技師会副会長として、県民に対する講習衛生知識の普及啓発に尽力した。



平成18年度滋賀県公衆衛生事業功労者  
財団法人滋賀県健康づくり  
財団理事長表彰受賞 **吉田孝氏**

永年にわたり臨床検査技師として、滋賀医科大学医学部附属病院の検査部のシステム化、認知資格取得等を推進し、チーム医療に根ざした診療支援や患者サービスの向上に尽力した。

また、県臨床衛生検査技師会の委員・役員として、臨床検査の施設間差是正のため、県内のみならず全国レベルでのトライアルに参加し、一層の精度管理向上に努めるとともに、自治体主催の健康まつり等で臨床検査精度管理向上に努めるとともに、自治体主催の健康まつり等で臨床検査を通じての健康増進のための啓蒙に貢献した。

## お知らせ

### 第2回近畿医療フォーラム開催のご案内

日 時：平成19年4月7日(土) 15:20~18:30  
場 所：ホテルグリーンプラザ大阪アネックス 7階「ダイヤモンドの間」  
〒530-0015 大阪市北区中崎西2-5-12  
TEL 06-6374-1515 FAX 06-6374-1089

参加費：無 料

講演Ⅰ：(15:30~16:50)

座 長 近畿臨床検査技師会 副会長 植山 實

- 「メタボリックシンドローム予防のための標準的な健診・保健指導をめざして」  
ー健康情報としての検査データの活用ー  
公立大学法人和歌山県立医科大学 衛生学教室 教授 宮下和久 先生

講演Ⅱ：(17:00~18:20)

座 長 近畿臨床検査技師会 会 長 湯浅 宗一

- 「検査相談室」について  
市立岸和田市民病院 医療技術局 中央検査部 技師長 朝山 均 先生

≪日臨技生涯研修B-10、糖尿病療養指導士更新I群0.5点となります。≫

主 催 近畿臨床検査技師会 共 催 株式会社 ビー・エム・エル

## 平成18年1月定例理事会議事録

日 時：平成19年1月13日(水) 15:00～17:00

場 所：KKRホテルびわこ 会議室

出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、竹島、  
吉田忠夫、岡本、藤田、小梶、桐畑、  
大本、内木、元廣、橋本

司 会：小梶

## 1. 会長挨拶と報告

近畿関係：

- 1) 予算委員会4月7日開催
- 2) 近畿医療フォーラム4月7日開催
- 3) 近畿医学検査学会  
開催日時：平成19年11月24日・25日  
場所：大阪国際会議場
- 4) 日臨技総合管理部門研修会  
日時：平成19年2月11日・12日  
場所：神戸常盤短大

## 2. 報告事項

- 1) 学術部門会議  
日時：平成18年12月6日(水) 19:00～21:00  
場所：技師会会議室
- 2) 定款改定委員会  
日時：平成18年12月8日(金) 18:30～20:00  
場所：技師会会議室  
定款と諸規定の見直し業務
- 3) 近畿理事会  
日時：平成18年12月13日(水) 15:00～17:00  
場所：大阪府技師会 事務所
  - ①近畿臨床検査技師会の会則を変更する。  
(国際部関係)
  - ②平成18年度日臨技総合管理部門研修会「チーム医療に関する研修会」に滋臨技から実務員として、吉田孝、椿野悦子の2名を派遣する。
  - ③第46回近畿医学検査学会報告(会員690名、非会員61名、日医協25名)
- 4) 第4回滋賀県地域医療推進協議会  
日時：平成18年12月14日(木) 15:00～16:00  
場所：滋賀県医師会
  - ①医療制度改革関連法の成立と施行状況について
  - ②マスコミ・一般を入れて、集会を開く予定
- 5) 第2回保健医療従事者研修会開催  
日時：平成18年12月20日(水)13:30～16:00  
場所：野洲文化小劇場  
演題：「鳥インフルエンザから新型インフルエンザへ」  
「滋賀県の危機管理時における連携に

ついて」

参加：50名

## 6) その他

- ①滋賀県公衆衛生学会の座長2名を滋臨技から推薦しました。
- ②精度管理委員会(報告書編集会議)を1月12日に開催しました。

## 3. 協議事項

- 1) H19年度の事業計画・予算案について協議
  - ①事業計画・予算案を協議(一部未提出部門)
  - ②未提出部門については、1月末の常務理事会で協議する
- 2) 総会開催について協議  
日時：3月31日(土) 13:30～14:30  
場所：エストピアホテル  
(JR草津駅西口 徒歩5分)  
※ 総会役員と総会告示について協議
- 3) 生涯教育講演会開催について協議  
日時：3月31日(土) 15:00～17:00  
(総会終了後に開催)  
場所：エストピアホテル  
(JR草津駅西口 徒歩5分)  
演題：仮「メタボリックシンドロームと栄養」  
講師：板倉弘重 先生  
(茨城キリスト教大学生生活科学部食物健康化学科教授)  
※ 他団体に後援依頼することを承認
- 4) ホームページの管理規定(案)を協議、原案を承認
- 5) 第29回滋賀医学検査学会について協議  
日時：平成19年2月18日(日)  
会場：長浜ロイヤルホテル  
一般演題：13題、  
特別講演：『国友一貫斎の科学性～江戸時代の地域における科学技術の発展～』  
講師：太田浩司 先生  
(長浜城歴史博物館館長補佐)
- 6) 医師会との合同研修会について協議  
日時：平成19年3月3日(土)  
会場：滋賀医科大学附属病院臨床講義棟  
内容：
  - ①『呼吸機能検査法の現状について』  
一簡易法と精密法一  
講師：清水祥子 先生  
(滋賀医科大学附属病院検査部)
  - ②『見過ごされやすい検査データの異常とその解釈の仕方について』  
講師：米川 修 先生

(聖隷浜松病院臨床検査科科長)

- 7) 第9回いぶき賞候補者について協議  
湯本浩史 氏

(滋賀医科大学附属病院) の推薦を承認。

8) その他

- ①自治体の健康フェスティバルに取り組む
- ②事務所に保管する資料整理を1月28日に滋賀医大検査部にて実施する

4. 各部の連絡

学術部：チーム医療の分野委員を募集しますので推薦してください。

事業部：3月17日(土)の精度管理報告会を開催します。

厚生部：1月7日のスキー教室は悪天候のため中止しました。

広報部：次回広報は1月末に発行予定です。

組織部：2月中旬に施設代表者会議開催を予定している。

会員動向

1. 会員の動向 (平成19年1月11日現在)

総会員数 511名

(日臨技509名、県内のみ2名)

2. 施設名称および所在地の変更

新施設名称 旧施設名称

近江八幡市立総合医療センター

近江八幡市民病院

新所在地

〒523-0082 近江八幡市土田町1379

TEL 0748-33-3151 FAX 0748-33-4877

3. 勤務先の変更

会員番号	氏名	所属	旧所属
------	----	----	-----

250287	國本久美子	社会保険滋賀病院	
--------	-------	----------	--

4. 転出

会員番号	氏名	新所属	旧所属
------	----	-----	-----

264622	真下みちよ	京都府技師会 自宅会員	大津市民病院
--------	-------	-------------	--------

次回理事会予定

日時：2月7日(木) 17:00~19:00

場所：(社)滋臨技 会議室

司会：夏原 理事



平成18年2月定例理事会議事録

日時：平成19年2月7日(水) 17:00~19:30

場所：滋臨技 会議室

出席者：瀬田、岸本、吉田孝、入野、山本、竹島、吉田忠夫、横山、夏原、小梶、桐畑、大本、内木、元廣、橋本

司会：大本

1. 会長挨拶と報告

- 1) 1月27日(土)開催の日臨技会長会議の報告

①公益法人制度

②臨床検査データ共有化

- 2) 2月3日(土)開催の近畿理事会報告

①近臨技会則について

②予算委員会4月7日開催

③渉法部会近畿医療フォーラム4月7日開催

④チーム医療2月11日・12日開催

2. 報告事項

- 1) 定款改定委員会

日時：平成19年1月18日(木) 18:30~21:00

場所：技師会 会議室

定款と諸規定について

- 3) 医師会新春懇談会

日時：平成19年1月18日(木) 15:00~19:00

場所：琵琶湖ホテル

瀬田会長出席

- 4) 常務理事会

日時：平成19年1月31日(火) 18:30~20:30

場所：技師会 会議室

平成19年度の予算編成について

- 5) 近畿理事会

日時：平成19年2月3日(土) 13:30~15:00

場所：長浜ロイヤルホテル

- 6) 近畿地区連絡協議会

日時：平成19年2月3日(土) 15:00~17:00

場所：長浜ロイヤルホテル

- 7) 近畿理事OB会

日時：平成19年2月3日(土) 18:00~20:00

場所：長浜ロイヤルホテル

50名の参加

3. 協議事項

- 1) H19年度の事業計画・予算案について協議

①事業計画と予算案について協議

②総会役員を選出について協議

③総会開催

日時：3月31日(土) 13:30~14:30

場所：クサツエストピアホテル

(JR草津駅西口 徒歩5分)

- 2) 生涯教育講演会について協議  
 日時：3月31日(土) 15:00~17:00  
 演題：「アンチ・メタボリックシンドロームと健康長寿」

講師：板倉弘重 先生  
 (茨城キリスト教大学生生活科学部食物健康化学科教授)

- ①県内の他医療団体に後援を依頼中である  
 ②座長は吉田 孝副会長
- 3) 滋賀県臨床検査精度管理報告会について協議

日時：平成19年3月17日(土)  
 会場：ピアザ淡海  
 当技師会会員・医師会会員への参加呼びかけをする。

- 4) 第29回滋賀医学検査学会について協議

日時：平成19年2月18日(日)  
 会場：長浜ロイヤルホテル  
 一般演題は14題の応募。  
 特別講演は『国友一貫斎の科学性～江戸時代の地域における科学技術の発展～』  
 講師は長浜城歴史博物館館長補佐の太田浩司先生に依頼

- ①学会講演集が完成したので配布する。  
 ②学会役員は8:10に会場に集合
- 5) 滋賀県医師会と当会との合同研修会について協議

日時：平成19年3月3日(土)  
 会場：滋賀医科大学附属病院臨床講義棟  
 内容：

- ①『見過ごされやすい検査データの異常とその解釈の仕方について』  
 講師：米川 修 先生  
 (聖隷浜松病院臨床検査科科长)
- ②『呼吸機能検査法の現状について』  
 一簡易法と精密法一  
 講師：清水祥子 先生  
 (滋賀医科大学附属病院検査部)

- 6) 日臨技臨床検査データ共有化について協議  
 県内基幹施設候補として日臨技に滋賀医科大学附属病院検査部を届ける

- 7) 第2回近畿医療フォーラムに、多くの会員参加を呼びかける  
 日時：平成19年4月7日(土) 15:00~18:30  
 会場：ホテルグリーンプラザ大阪

- 8) 日臨技の"医療安全対策研修会"が開催されます  
 日時：平成19年3月23日(金) 8:45~16:30  
 会場：血脇記念ホール(東京歯科大学)

#### 4. 各部の連絡

学術部・組織部

施設代表者会議と学術講演会を開催します  
 日時：2月22日(木) 18:30~19:30

会場：草津市立まちづくりセンター  
 事業部：3月17日(土)

精度管理報告会を開きます  
 生涯部：3月31日(土)

生涯教育講演会を開きます

渉外部：日時は未定だが地区委員会を開催します

厚生部：3月18日(日)

ボーリング大会を実施します  
 広報部：原稿を多く投稿してください

#### 5. その他

##### 次回理事会予定：

理事会：3月7日(木) 17:00~19:00

会場：(社)滋臨技 会議室

司会：夏原 理事

##### 会員動向(1月度)

##### 1. 会員の動向(平成19年2月5日現在)

総会員数 514名

(日臨技512名、県内のみ2名)

##### 2. 施設連絡責任者の変更

施設名称	新連絡責任者
大津市民病院	松林 裕和

##### 3. 勤務先の変更

会員番号	氏名	所属	旧所属
254378	西海由記美	大津市民病院	(株)近畿予防医学研究所

##### 4. 転入

会員番号	氏名	新所属	旧所属
345080	岩崎悦子	自宅会員	広島県技師会

##### 5. 退会

会員番号	氏名
254466	高群 愛子
254546	今井 友香



## 今後の事業予定

### 平成18年度第2回定期総会

日 時 平成19年3月31日(土) 13:00~14:30  
 会 場 エストピアホテル (JR草津駅西口 徒歩5分)

### 第2回生涯教育講演会 (公開フォーラム)

日 時 平成19年3月31日(土) 15:00~17:00  
 会 場 エストピアホテル (JR草津駅西口 徒歩5分)  
 演 題 「アンチ・メタボリックシンドロームと健康長寿」  
 講 師 坂倉 弘重 先生  
 (茨城キリスト教大学生生活科学部食物健康化学科教授)



### 求人求職情報

求人先 : 大津市民病院  
 採用条件 : 臨時職員 1名  
 勤務時間 : 月曜日~金曜日  
 AM 8:30~PM 5:15  
 勤務内容 : 検体検査全般、生理検査全般  
 連絡先 : 大津市民病院 臨床検査部  
 TEL077-522-4607 (内線3262)  
 担当 検査 松林裕和



### 2006年度会員名簿の訂正とお詫び

2006年度の会員名簿において2点誤りがありました。  
 訂正させていただくとともに、お詫び申し上げます。

#### 訂正内容①

施設No. 9250112  
 誤 大津市総合保健センター 健康増進課  
 正 大津市総合保健センター 健康推進課

#### 訂正内容②

県外会員  
 250249 村田 健司  
 〒607-8082  
 京都市山科区竹鼻扇町1 日本セルネット  
 TEL 075-582-8555  
 FAX 075-582-8556



## 編 集 雑 感

めっきり春めいてまいりました。会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

今年は「冬」がなかった様にも思われるくらいの記録的な暖冬でした。

さる2月18日には、第29回滋賀県医学検査学会が、第1地区担当で長浜ロイヤルホテルで、県内各施設から多数の会員の参加を得て盛大に開催することが出来ました。

今後共、技師会活動はじめ、あらゆる情報を技師会のホームページと滋臨衛技だよりを2本の柱として、会員の皆様のお役に立ちたいと考えていますので、宜しくご協力の程お願い致します。

藤田 記

### 会誌・会報恵送御礼

京都府、東京都、広島県、新潟県、宮城県  
高知県、大阪府、長野県、奈良県、愛知県  
鳥取県、青森県、三重県、栃木県、千葉県  
香川県、群馬県、神奈川県、  
滋賀県理学療法士会

### 第225号滋臨衛技だより

2007年 3月26日

発行所 滋賀県臨床衛生検査技師会

編集者 藤田 忠 夫

桐 畑 邦 広

印刷所 合同印刷株式会社